

1 肥育素牛生産拡大施設等整備事業

目 的

全国的な子牛不足や飼料コストの高騰に対処するため、優れた血統の肥育素牛の生産拡大や自給飼料の生産利用の推進を図り、本県農畜産物のトップブランドである「佐賀牛」の生産基盤を強化する。



(県内自給率 H30 : 28.6% ⇒ R4 : 29.3% ⇒ R10 : 33.3% ※食と農の振興計画2023)

事業内容等

【事業期間】 R5年度～R8年度

【事業主体】

- ・ 肥育素牛の生産拡大に取り組む農業者（肥育素牛生産者という。）と耕種農家が組織する団体
- ・ 農業協同組合（耕畜連携に取り組む肥育素牛生産者に施設・機械をリースする場合、子牛の共同育成施設、繁殖雌牛の共同管理施設を整備する場合に限る）

【事業概要】

県産肥育素牛の生産拡大を図るため、規模拡大等に必要な施設・機械等の整備に対し助成する。

【補助率】

県 1 / 3 （中山間地域に整備する場合 4 / 10）、市町 1 / 10
ただし、増頭数及び既存（受益）頭数による補助上限額を設定。

肥育素牛生産拡大施設等整備事業

取扱注意

県費計 7,863千円

1 肥育素牛生産拡大施設等整備事業（繁殖牛舎等）				【概要】 繁殖農家の規模拡大や飼養環境改善に必要な施設等の整備により、県産肥育牛の生産拡大を図る。			
事業主体	市町	整備内容	取組内容	総事業費 (千円)	県費	市費	その他
①組合名未定	白石町	分娩牛舎、育成牛舎	飼養環境改善35頭	19,850	6,230	1,985	11,635
②組合名未定	白石町	細霧冷房システム	飼養環境改善20頭	4,897	1,632	490	2,775
小計				24,747	7,862	2,475	14,410

※補助金額:補助率1/3以内又は補助上限額のいずれか低い額。

①補助対象経費19,850千円の1/3、②補助対象経費4,897千円の1/3。

【補助上限額】

○増頭の取組の場合、繁殖雌牛1頭当たり277千円(税抜)に増頭数を乗じた額。

○飼養環境改善の取組の場合、繁殖雌牛1頭当たり178千円(税抜)に既存(受益)頭数を乗じた額。

☆事業実施スケジュール

内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
本年度事業		計画承認 協議 計画申請 (市町→ 県)	交付申請 (市町→ 県)	事業実施							変更 交付 申請	実績報告 (市町→ 県)	請求